

令和7年度 第1回 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金実施計画

尾道市

No.	推奨事業メニュー	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業始期	事業終期
1	⑤医療・介護・保育施設、学校施設、公衆浴場等に対する物価高騰対策支援	障害者福祉事業所等食材費高騰対策支援事業	①②食料品等価格高騰の影響を受ける障害福祉サービス事業所等に対し、食料品等の価格の高騰による負担の軽減を図るための給付金の支給。 ③入所系17施設:416人×3食×30日×12か月×10円=4,492,800円 短期2施設:15人×3食×30日×12か月×10円=162,000円 通所系・児童通所53施設:1,348人×1食×20日×12か月×10円=3,235,200円 事務費(郵送料、振込手数料、時間外手当)66,000円 合計 7,956千円 【うち臨時交付金充当分7,500千円、一般財源456千円】 ④市内の障害福祉サービス等を提供する事業所のうち食事を提供する72事業所	R7.4	R8.3
2	⑤医療・介護・保育施設、学校施設、公衆浴場等に対する物価高騰対策支援	介護サービス事業所等食材費高騰対策支援事業	①②食料品等価格高騰の影響を受ける介護サービス事業所等に対し、食料品等の価格の高騰による負担の軽減を図るための給付金の支給。 ③入所系106施設:3,110人×3食×30日×12か月×10円=33,588,000円 短期12施設:178人×3食×30日×12か月×10円=1,922,400円 通所系79施設:2,020人×1食×20日×12か月×10円=4,848,000円 総合事業(基準緩和)8施設:45人×1食×20日×12か月×10円=108,000円 事務費(郵送料、振込手数料、時間外手当)123,000円 合計 約40,590千円 【うち臨時交付金充当分38,636千円、一般財源1,954千円】 ④市内の介護サービス事業者等のうち食事を提供する205事業所	R7.4	R8.3
3	②エネルギー・食料品価格等の物価高騰に伴う子育て世帯支援	地域密着型フードパントリー事業(物価高騰対策)	①物価高騰の影響を受けて、食品等の支援が必要な子育て家庭に対し身近な場所で受け取ることができる事業の運営及び体制強化。 ②補助金 ③補助金 4,500千円 【うち臨時交付金充当分4,300千円、一般財源200千円】 ④尾道市社会福祉協議会(フードパントリー運営者)	R7.4	R8.3
4	⑦中小企業等に対するエネルギー価格高騰対策支援	LPガス使用事業所等支援事業(物価高騰対策)	①原油価格・物価高騰の中、LPガスを使用している市内の中小事業者に対して、事業継続を支援するため、LPガスの価格高騰分の一部を補助する。 ②LPガス代 ③③2000㎡以上 20件 8,500千円 1000～2000㎡ 20件 2,000千円 200～1000㎡ 90件 3,000千円 100～200㎡ 100件 900千円 30～100㎡ 200件 500千円 10～30㎡ 100件 100千円 補助金 計 530件 15,000千円 事務費(郵送料、振込手数料、委託料) 1,281千円 合計 16,281千円 【うち臨時交付金充当額15,500千円、一般財源781千円】 ④LPガスを使用している市内の中小事業者	R7.4	R8.3
5	⑨推奨事業メニュー例よりも更に効果があると判断する地方単独事業	公共施設光熱費高騰対策事業	①コロナ禍における物価高騰に伴い、直接住民の用に供する施設の電気料金等の増加に対する経費。 ②電気代、ガス代 ③令和7年度決算見込み503,193千円-令和3年度決算277,291千円 =225,902千円 【うち臨時交付金充当分100千円、一般財源225,802千円】 ④直接住民の用に供する施設	R7.4	R8.3